JR四国労組ニュース

平成28年11月18日(No9)

発行責任者/中濱 斉

編集責任者/幸

大

「四国の鉄道を考える国会議員連絡会」開催 現状と今後の課題等について意見交換!

JR四国労組は、11月17日(木)衆議院会館において、第14回「四国の鉄道を考える国会議員連絡会」を開催した。

会議には、連絡会に加入する国会議員(秘書含む)及びJR連合・JR四国労組役員並びに会社幹部ら総勢18名が参加し、JR四国の現状と今後の経営課題等について、意見交換が行われた。

座長に玉木事務局長を選出し議事に入り、役員変更について新たに小川会長を選出した。主催者を代表して中濱委員長は「JRが発足して30年を迎える中、三島・貨物会社に与えられた経営安定基金や税制特例などは、地方の鉄道網を何とか維持するための一定の役割を果たしてきたが、それも限界を迎えつつある。四国の鉄道ネットワークを維持するためにも、税制特例の延長、更に高速鉄道・整備新幹線導入による交通インフラの整備など、四国の鉄道の活性化に対する支援をお願いしたい。」と訴えた。

次に、JR連合の松岡会長から政策課題解決に向けた取り組みやJR連合を取り巻く情勢等について挨拶を受けた。

その後会社より、JR四国の現状と今後の経営課題及び収入確保に向けた取り組み並びに四国への新幹線導入に向けた主な取り組み等について説明を受けた後、出席した国会議員をはじめとする参加者により活発な意見交換が行われた。

◎第14回JR四国労組「四国の鉄道を考える国会議員連絡会」(勉強会)

日 時 平成28年11月17日(木)17:30~18:30

場 所 衆議院第1議員会館 地下1階第5会議室

出 席 者 国 会 議 員 小川淳也衆議院議員、玉木雄一郎衆議院議員

会 社 半井代表取締役社長、松島代表取締役専務、西牧専務取締役、 矢田常務取締役、大井東京事務所長、大嶋勤労課長

J R 連 合 松岡会長、政所政策部長、中山政治部長

JR四国労組 中濱執行委員長、嶋田副執行委員長、眞鍋書記長、

浦川業務部長、幸教育部長

主な内容 JR四国の現状と課題等